

**製品名: CCN1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87527**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:200-1:500, FC 1:50-1:100, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:42 kDa; Observed MW:42 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CCN1
別名	GIG1; CYR61; IGFBP10
遺伝子 ID	3491
SwissProt ID	O00622
免疫原	ヒト CCN1 の組み換えタンパク質

**背景**

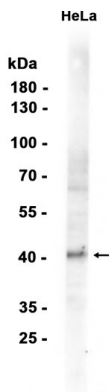
この遺伝子によってコードされる分泌タンパク質は成長因子誘導性であり、内皮細胞の接着を促進する。コードされるタンパク質

は、いくつかのインテグリンおよびヘパラン硫酸プロテオグリカンと相互作用する。このタンパク質は、細胞増殖、分化、血管新生、アポトーシス、および細胞外マトリックスの形成にも関与する。[RefSeq 提供、2011年9月]

## 研究分野

-

## 画像データ



CCN1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。